

国際ラウンドテーブル会議「都市の世紀を拓く」(第2回)

国際シンポジウム「災害後社会とアートによる地域マネジメント」

<会期>2011年12月1日～2日 <会場>大阪国際交流センター  
<主催>大阪市立大学都市研究プラザ、(財)大阪国際交流センター

アジアでは、地震、津波、噴火から、紛争、政治的テロに至るまで「災害」が頻発している。その衝撃からの再生、復興に関する知恵と技術を、触媒としてのアートに焦点をあてながら議論する。なぜアートなのか？ そのマネジメントは？ 地域社会の知を私たちはどのように共有できるのだろうか？

12/1(木)

- 10:30～12:30 大会議室 ①国内外の事例報告 **【同時通訳】**  
司会：高島知佐子
1. ジョハン・サリム Djohan Salim (インドネシア) :  
Disaster and arts education (震災とアート教育)
  2. カモン・パオサワット Kamol Phaosavasdi (タイ) :  
Arts and community regeneration (コミュニティ再生とアート)
  3. 信藤博之 :  
Community regeneration through Arts: the case study of aftermath of Tsunami disaster in Phuket (プーケット津波被災とアートによるコミュニティ再生)
  4. 笹島秀晃 : Arts in support activities: the case study of Great East Japan Earthquake (支援活動とアート - 東日本大震災を事例として)
- 12:30～13:30 非公開 ランチョンミーティング  
(海外拠点、第4ユニット、⑦シンポジウム関係者)
- 13:30～15:30 大会議室 ②市民ワークショップ **【同時通訳】**  
コーディネーター: 中川 眞
1. 須本エドワード (在大阪英国総領事館科学技術部科学技術官、ミックスルー  
ツ・ジャパン代表)  
「災害と日常を繋げるアート～表現活動や技術共有による防災意識の構築」
  2. 秋田光彦 (浄土宗大蓮寺住職・パドマ幼稚園園長)  
「東日本大震災支援における心のケアについて」
  3. 日野孝雄 (長田文化協議会事務局長、神戸常盤大学講師)  
「災害と文化—阪神・淡路大震災で壊滅的打撃を受けた長田区での活動と音楽  
による街づくり」
  4. 藤井昌子 (色彩楽園主宰)  
「子どもたちは絵を描いて元気になった～神戸からの発信～」
- \* コメンテーター：ジョハン・サリム、カモン・パオサワット、林相五
- 16:00～18:00 会議室AB ③専門家会議 **【半公開】**  
司会：山口悦子  
「アカデミアと社会との対話」

【研究者】

1. 原口剛 (URP特別研究員) 「排除された者たちの記憶」
2. 花村周寛 (URP特別研究員、大阪府立大学准教授) 「ハザードと想像力」

【実務家】

1. 池谷啓介 (NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝) 「暮らしづくりとエンパワー」
2. 藤浩志 (アーティスト) 「こんなことではダメだ！何かが違う！」
3. 衣笠収 (神戸市企画調整局デザイン都市推進室) 「デザイン都市・神戸」

18:00～20:00 大会議室

④エキシビジョン神楽公演「鶴鳥神楽」

【事前申込不要】

司会：中川 眞

解説：橋本裕之 (盛岡大学：演劇学・民俗学)

陸中沿岸 (岩手) を代表する神楽であり、冬期に百キロ以上に及ぶ巡行をおこなうことで知られる。震災で上演の場を失った神楽衆が再生の第一歩を大阪に印す。

【演目】<sup>きよはらい やま かみ えび すまい</sup> 清 祓、山の神、恵比寿舞

12/2 (金)

10:30～12:30 大会議室

⑤研究報告

司会：長尾謙吉

1. 林朋子「地域社会とアートセンター 東日本大震災以後の活動事例から」
2. 北川眞也「移民の流入に直面するイタリア・ランペドゥーザ - 『受入』と『追放』のあいだから -」
3. 櫻田和也「イタリア〈鉛の時代〉以降の社会センター」
4. 馬然 “From 512 To 1428: Independent Documentary Filmmaking and the Power of Artistic Intervention in Post-Earthquake Sichuan”

14:00～15:00 大会議室

⑥基調講演

【同時通訳】

橋本裕之 (盛岡大学)

「愛と喝采の神楽—岩手県沿岸部の民俗芸能と地域社会」

進行：中川 眞

15:10～17:30 大会議室

⑦シンポジウム

【同時通訳】

「『災害後社会とアーツによる地域マネジメント』の発信へ向けて」

司会：阿部昌樹

【パネリスト】

1. 佐々木雅幸
2. 林相五 Sang-Oh Lim (大韓民国)
3. 橋本裕之
4. カモン・パオサワット Kamol Phaosavasdi (タイ)

(17:30)

閉会)